

(3) 地いきの古いものさがし

のこっている古いたてもの

町の人びとのくらしのうつりかわりを勉強して、町の古いものにきょうみをもちました。



かん かい どう
観海堂

めい じ
明治5年に目黒重真じゅうしんという人が中心になって、地いきの人たちが力を合わせてつくった、福島県で初めての

の学校です。6さいになると、だれでも入学することができました。そのときの先生は、氏家閑存うじいえ かん ぞんという人で、学問にもぶ じゅつ武術にもすぐれていました。

観海堂は勉強したいという地いきの人びとの願いからつくられた学校で、今の小学校の始まりです。



八重垣神社



今泉やくしどう